



Think Automation and beyond...

2018年3月期 第3四半期 (2017年4月1日～2017年12月31日) 決算ご説明資料

決算発表日:2018年2月2日

IDEC株式会社

代表取締役会長兼社長 船木俊之

証券コード:6652

1. 2018年3月期 第3四半期 連結業績概要

1.1 連結決算のポイント



第3四半期累計の実績としては、過去最高の売上高、利益を更新

売上

- **売上高** 446億円（前年同期比 + 44.0%）
 - 主力の制御用操作スイッチなどのHMI機器や安全関連機器、プログラマブルコントローラなどが堅調に推移したことに加え、APEMグループの寄与により売上が伸長
 - 新たにグループ会社となったウェルキャットの売上が10月より計上されたことで、自動認識機器の売上が増加

利益

- **営業利益** 48億円（前年同期比 + 120.4%）
- **経常利益** 52億円（前年同期比 + 131.6%）
- **純利益[※]** 43億円（前年同期比 + 200.4%）
 - 収益性の高い制御用操作スイッチなど、主力製品の売上が増加
 - 円安による為替差益や特別利益の計上などもあり増益（APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約7.8億円を含む）

※親会社株主に帰属する四半期純利益

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-1



2018年3月期 第3四半期累計 業績概要

(単位:百万円)	18.3月期 3Q累計			17.3月期 3Q累計	
	実績	対売上比	前年同期比	実績	対売上比
売上高	44,581	100.0%	+ 44.0%	30,951	100.0%
売上総利益	19,486	43.7%	+ 52.2%	12,805	41.4%
販売費及び一般管理費	※ 14,678	32.9%	+ 38.2%	10,623	34.3%
営業利益	4,808	10.8%	+120.4%	2,181	7.0%
経常利益	5,234	11.7%	+131.6%	2,259	7.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,259	9.6%	+200.4%	1,417	4.6%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	139.38円	—	+92.51円	46.87円	—
USDレート (円)	111.69円		+ 5.04円	106.65円	—
EURレート (円)	128.55円		+10.51円	118.04円	—

※APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約7.8億円を含む

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-2



四半期別 業績概要

(単位:百万円)	17.3月期				18.3月期						
	3Q(10月~12月)		4Q(1月~3月)		1Q(4月~6月)		2Q(7月~9月)		3Q(10月~12月)		
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	前年同期比
売上高	10,694	100.0%	12,474	100.0%	14,344	100.0%	14,954	100.0%	15,282	100.0%	+42.9%
売上総利益	4,420	41.3%	5,221	41.9%	6,308	44.0%	6,523	43.6%	6,655	43.5%	+50.6%
販売費及び一般管理費	3,741	35.0%	3,855	30.9%	※4,837	33.7%	※4,873	32.6%	※4,967	32.5%	+32.8%
営業利益	679	6.4%	1,366	11.0%	1,470	10.3%	1,650	11.0%	1,687	11.0%	+148.4%
経常利益	858	8.0%	1,098	8.8%	2,148	15.0%	1,493	10.0%	1,592	10.4%	+85.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	526	4.9%	1,023	8.2%	1,807	12.6%	1,198	8.0%	1,252	8.2%	+138.1%
1株当たり 四半期純利益 (潜在株式調整前)	17.39円		33.81円		59.71円		39.54円		40.46円		

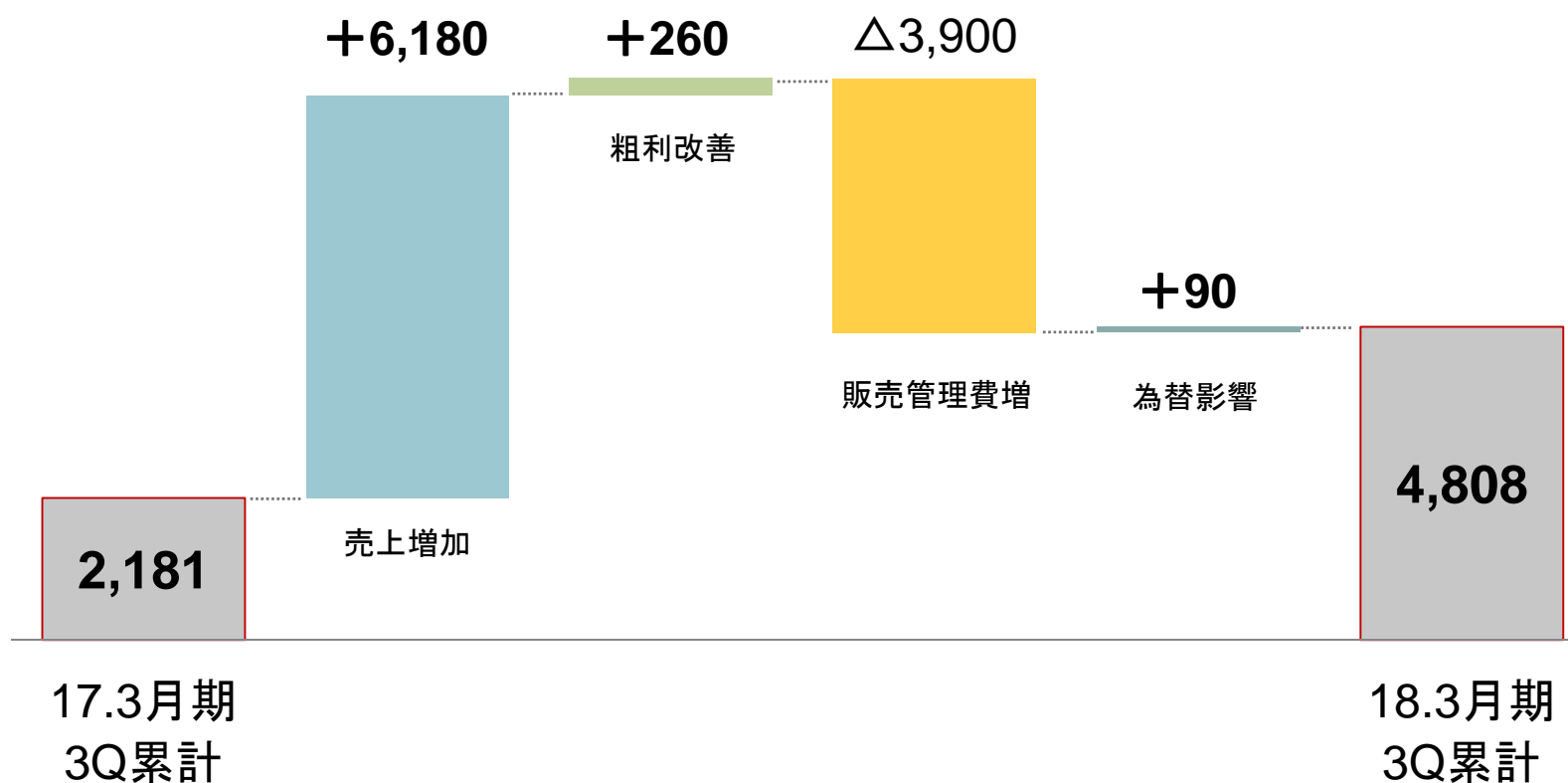
※APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約2.7億円を含む

1.2 連結営業損益変動要因

APEMグループ買収に伴う販売管理費の増加(※)があったものの、主力製品群の売上増加や製品ミックスの改善などもあり、前年同期比で約26億円増加

※APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約7.8億円を含む

(単位:百万円)

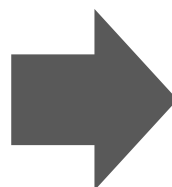


1.3 製品別売上状況

2018年3月期より、製品別売上区分を事業区分に即して変更

変更前

旧区分	主な製品
制御機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・表示灯 ・制御用リレー ・サーキットプロテクタ ・光電スイッチ ・安全関連機器 ・産業用LED照明
制御装置およびFAシステム製品	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・自動認識機器
制御用周辺機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・ソケット
防爆・防災関連機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・各種防爆関連機器
その他の製品	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・ファインバブル発生装置 ・セキュリティシステム



変更後

新区分	主な製品
HMIソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯 ※APEM製品を含む
盤内機器ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明
オートメーションソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器
安全・防爆ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器
システム	<ul style="list-style-type: none"> ・協働ロボットシステム ・各種システム
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・次世代農業ソリューション ・ウルトラファインバブル発生装置

1.3 製品別売上状況

製品群

HMI	盤内機器	オートメーション	安全・防爆	システム	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯  <p>APEM's Products</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明     	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器    	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器    	<ul style="list-style-type: none"> ・協働ロボットシステム ・表示器複合システム ・セキュリティシステム ・その他各種システム  	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・次世代農業ソリューション ・ウルトラファインバブル発生装置    

1.3 製品別売上状況



製品別売上状況

単位:百万円
(構成比)

	18.3月期 3Q累計	17.3月期 3Q累計	前年同期比
HMIソリューション	21,042 (47.2%)	9,226 (29.8%)	+128.1%
盤内機器ソリューション	8,460 (19.0%)	7,808 (25.2%)	+ 8.3%
オートメーションソリューション	5,807 (13.0%)	4,283 (13.8%)	+ 35.6%
安全・防爆ソリューション	4,691 (10.5%)	3,745 (12.1%)	+ 25.3%
システム	2,266 (5.1%)	2,030 (6.6%)	+ 11.6%
その他	2,312 (5.2%)	3,857 (12.5%)	△ 40.1%
合 計	44,581 (100.0%)	30,951 (100.0%)	+ 44.0%

HMIソリューション

制御用操作スイッチが好調に推移したことに
加え、APEMの売上も寄与し大幅に増加
(※APEMを除いた場合は、前年同期比+23%)

盤内機器ソリューション

スイッチング電源の特殊品の売上が減少した
ものの、制御用リレーの売上が伸長

オートメーションソリューション

プログラマブルコントローラが堅調に推移した
ことに加え、10月よりウェルキャットの売上が寄与
し、自動認識機器の売上が増加

安全・防爆ソリューション

主に安全スイッチやイネーブル装置などの安全
関連機器が伸長

システム

半導体・液晶製造装置用の制御盤の売上が
堅調に推移

その他

メガソーラーなど、環境関連事業の売上が減少

1.4 地域別売上状況



APEMグループの子会社化により、更なるグローバル化に対応するため、2018年3月期から地域別売上区分を変更

地域別売上状況

単位:百万円
(構成比)

	18.3月期 3Q累計	17.3月期 3Q累計	前年同期比
日本	20,864 (46.8%)	19,807 (64.0%)	+ 5.3%
海外	23,716 (53.2%)	11,144 (36.0%)	+112.8%
米州	6,879 (15.4%)	3,909 (12.6%)	+ 76.0%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	7,342 (16.5%)	1,114 (3.6%)	+558.8%
アジア・ パシフィック	9,494 (21.3%)	6,120 (19.8%)	+ 55.1%
合計	44,581 (100.0%)	30,951 (100.0%)	+ 44.0%

日本 前年同期比 **+ 5.3%**

- 制御用操作スイッチや安全関連機器、自動認識機器などの売上が堅調に推移したものの、環境関連事業の売上が減少

海外 前年同期比 **+112.8%**

(※APEMを除いた場合は、前年同期比+26%)

- APEMの売上寄与により、欧州を中心に海外売上が拡大
- 米州において、プログラマブル表示器の売上が増加
- アジア・パシフィックでは、主に中国で制御用操作スイッチや制御用リレーなどの販売が好調に推移

1.5 連結業績概要 <連結貸借対照表>



2018年3月期 第3四半期 連結貸借対照表概要

※取得したAPEMグループは2017年3月期末でBS連結化

資産のポイント

- 公募及び第三者割当による自己株式の処分等により現金及び預金が増加したことに加え、売上債権や、たな卸資産が増加したことなどにより、総資産は前期末比約111億円増加

負債のポイント

- 退職給付に係る負債や、仕入債務などが増加したものの、借入金の返済により借入金が増加したことなどにより、負債は前期末比約8億円増加

純資産のポイント

- 自己株式消却の影響により資本剰余金が減少した一方、自己株式の減少や、利益剰余金が増加したことなどにより、純資産は前期末比約103億円増加

(単位:百万円)

科目	18.3月期 (12月末)	17.3月期 (3月末)	前会計年度末比 増減
流動資産	45,790	35,936	+ 9,854
固定資産	48,380	47,144	+ 1,236
流動負債	44,567	44,662	△ 95
固定負債	5,658	4,794	+ 864
純資産	43,944	33,623	+10,321
総資産	94,170	83,080	+11,090
自己資本比率	46.4%	40.1%	

1.6 連結業績概要 <連結CF計算書>



2018年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

営業活動によるCF

- 売上債権の増加や、為替差益の計上などがあったものの、四半期純利益の計上などにより、約29億円となった

投資活動によるCF

- 投資有価証券の売却による収入があったものの、固定資産の取得による支出などにより、約△2億円となった

財務活動によるCF

- 借入金の返済や、配当金の支払いがあった一方、自己株式の処分等による収入があったことなどにより、約23億円となった

(単位:百万円)

	18.3月期 3Q累計	17.3月期 3Q累計	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,865	2,191	+ 673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209	△1,607	+1,397
フリー・キャッシュ・フロー(FCF)	2,656	584	+2,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,288	△1,160	+3,449
現金及び現金同等物の期末残高	17,367	10,142	+7,224
設備投資額	1,462	1,673	△ 210
減価償却費	1,455	820	+ 634

2. 2018年3月期 連結業績予想

2.1 2018年3月期 連結業績予想



国内外ともに主力制御機器事業を中心に業績は引き続き好調に推移するものと見込まれることから、売上高、利益ともに上方修正。

※日本基準 (単位:百万円)	18.3月期 (今回発表)			18.3月期 (10月31日発表)		17.3月期	
	予想	対売上比	前期比	予想	対売上比	実績	対売上比
売上高	59,000	100.0%	+ 35.9%	58,000	100.0%	43,426	100.0%
売上総利益	25,700	43.6%	+ 42.6%	25,250	43.5%	18,027	41.5%
販売費及び一般管理費	19,700	33.4%	+ 36.1%	19,400	33.4%	14,479	33.3%
営業利益	6,000	10.2%	+ 69.1%	5,850	10.1%	3,547	8.2%
経常利益	6,400	10.8%	+ 90.6%	6,150	10.6%	3,357	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,100	8.6%	+108.9%	4,650	8.0%	2,440	5.6%
EBITDA	9,000	15.3%	+ 89.3 %	8,650	14.9%	4,755	11.0%
USDレート (円)	111.27円			110.53円		108.38円	
EURレート (円)	128.91円			128.16円		118.79円	

【1月～3月のレート】
※USD=110円、 EUR=130円

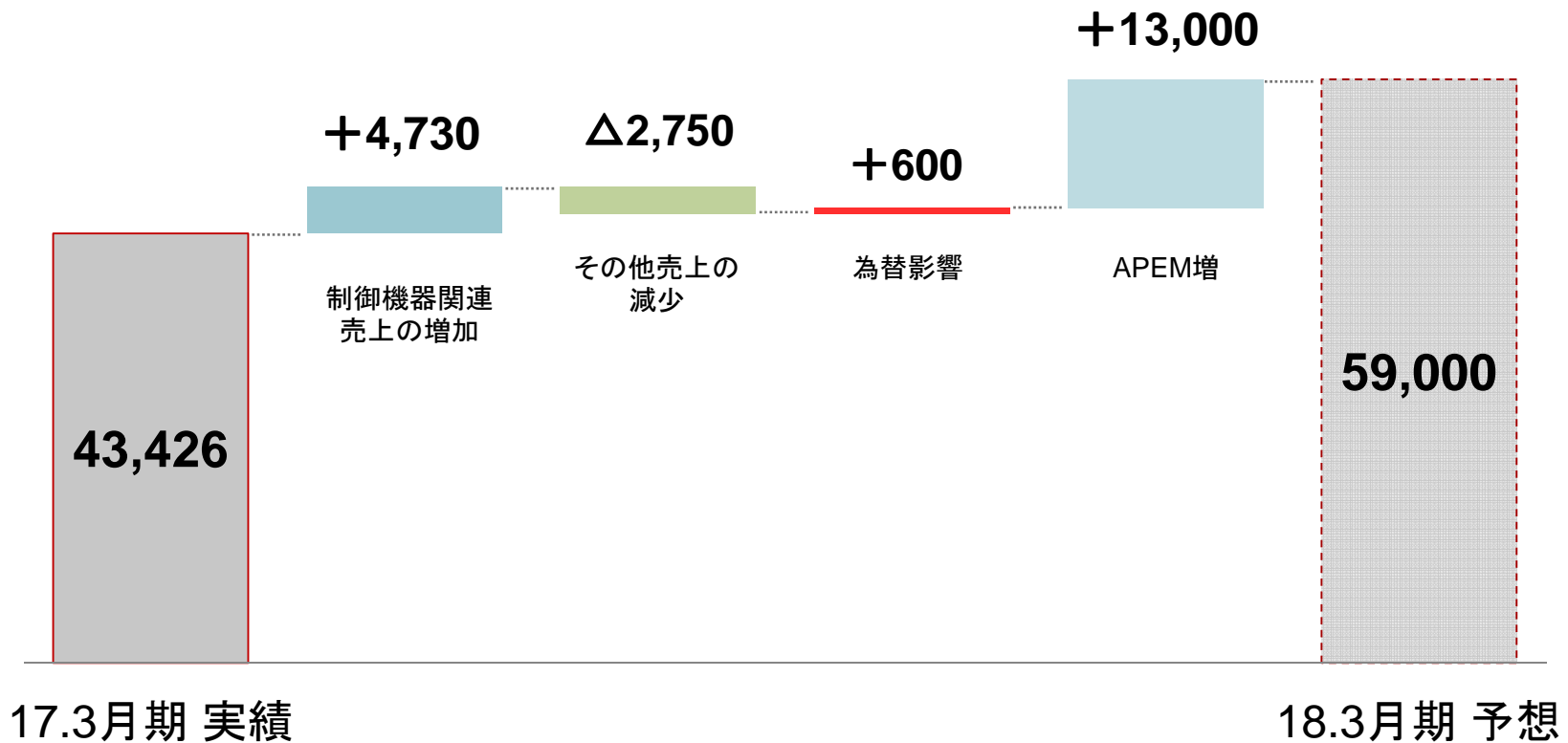
2.1 2018年3月期 連結業績予想



(単位:百万円)	18.3月期 (今回発表)		18.3月期 (10月31日発表)	17.3月期
	予想	前期比	予想	実績
HMIソリューション (APEMを除く)	27,700 (14,700)	+115.0% (+ 14.1%)	26,700 (14,700)	12,881
盤内機器ソリューション	11,000	+ 3.7%	11,000	10,607
オートメーションソリューション	7,800	+ 28.2%	7,800	6,084
安全・防爆ソリューション	6,200	+ 18.1%	6,200	5,250
システム	3,300	+ 15.7%	3,300	2,851
その他	3,000	△ 47.8%	3,000	5,751
合 計	59,000	+ 35.9%	58,000	43,426
国内売上高	27,800	△ 0.5%	27,800	27,939
海外売上高 (APEMを除く)	31,200 (18,200)	+ 101.5% (+17.5%)	30,200 (18,200)	15,486
(海外比率)	(52.9%)		(52.1%)	(35.7%)

2.2 2018年3月期 連結売上高変動要因

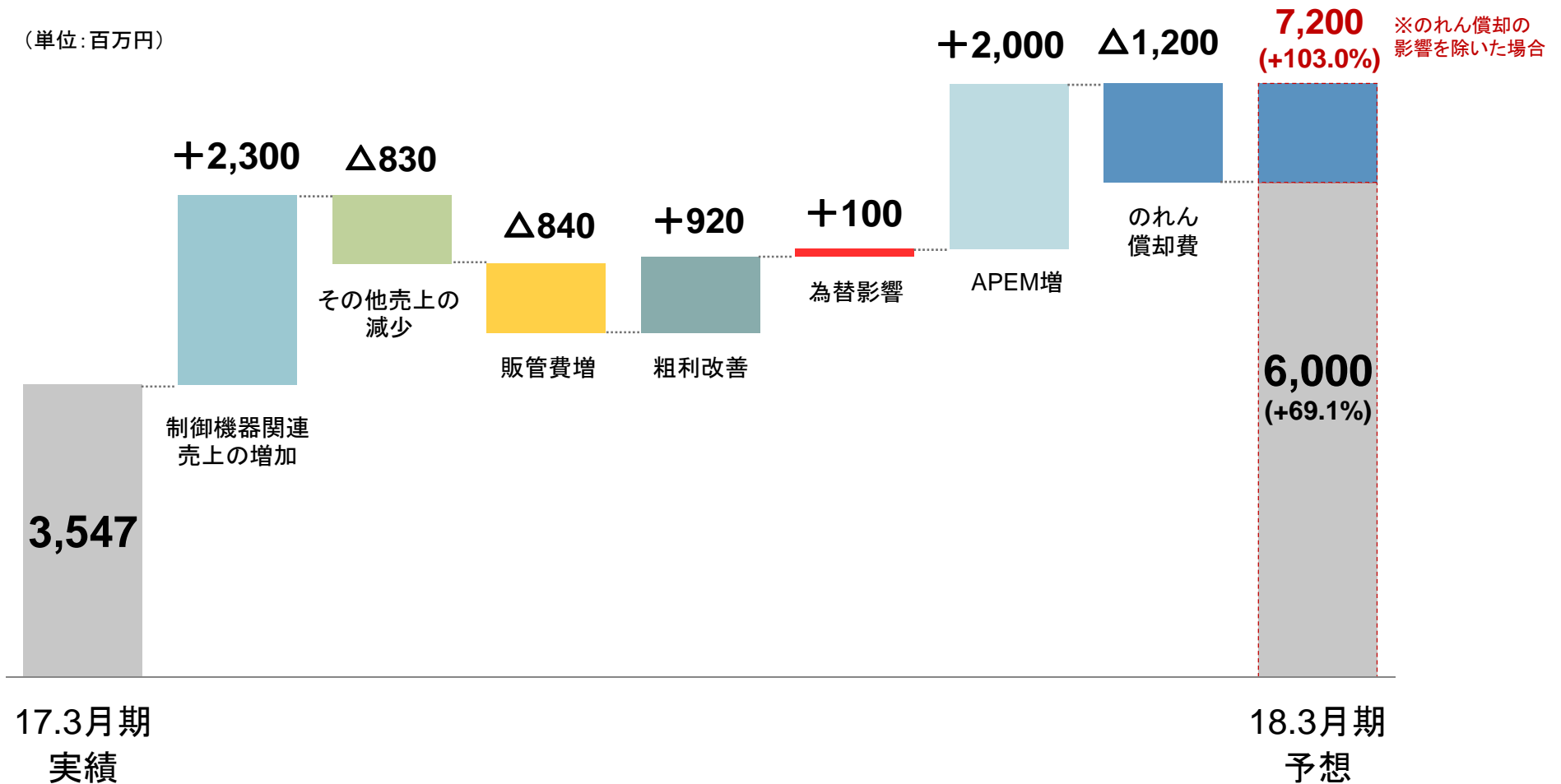
(単位:百万円)



2.2 2018年3月期 連結営業損益変動要因



(単位:百万円)



3. ご参考資料

3.1 IFRSベースの連結業績予想



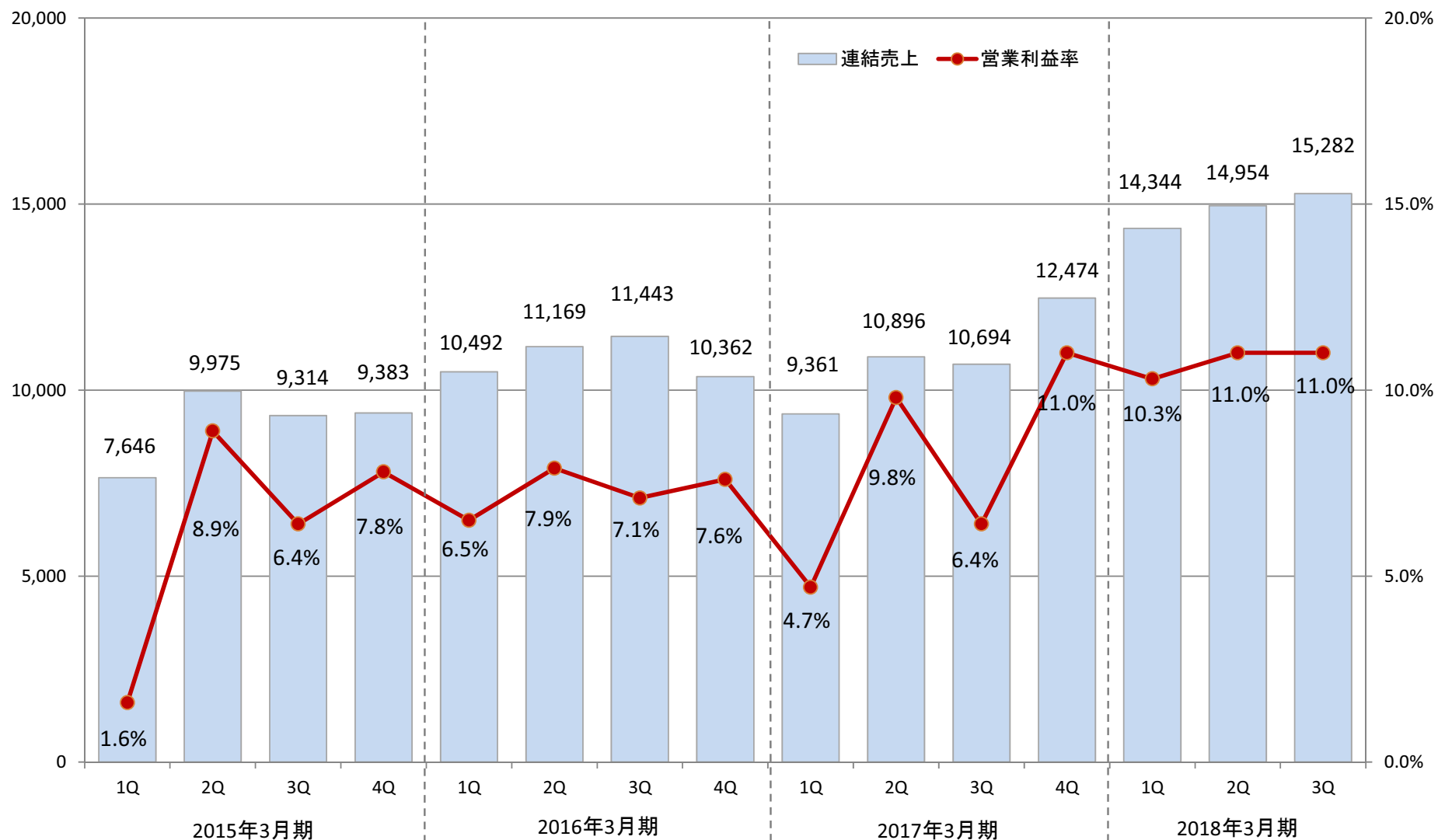
(参考) IFRSベース

(単位:百万円)	18.3月期 (IFRS概算:予想)			18.3月期 (日本基準:予想)			17.3月期 (日本基準)	
	予想	対売上比	前期比	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	59,000	100.0%	+ 35.9%	59,000	100.0%	+ 35.9%	43,426	100.0%
売上総利益	25,700	43.6%	+ 42.6%	25,700	43.6%	+ 42.6%	18,027	41.5%
販売費及び一般管理費 ^(※)	18,500	31.4%	+ 27.8%	19,700	33.4%	+ 36.1%	14,479	33.3%
営業利益 ^(※)	7,200	12.2%	+103.0%	6,000	10.2%	+ 69.1%	3,547	8.2%
経常利益 ^(※)	7,600	12.9%	+126.3%	6,400	10.8%	+ 90.6%	3,357	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ^(※)	6,300	10.7%	+158.2%	5,100	8.6%	+108.9%	2,440	5.6%
EBITDA	9,000	15.3%	+ 89.3 %	9,000	15.3%	+ 89.3 %	4,755	11.0%
USDレート (円)	111.27円			—			108.38円	
EURレート (円)	128.91円			—			118.79円	

※日本基準とIFRS概算の差額:のれんの非償却化等の影響

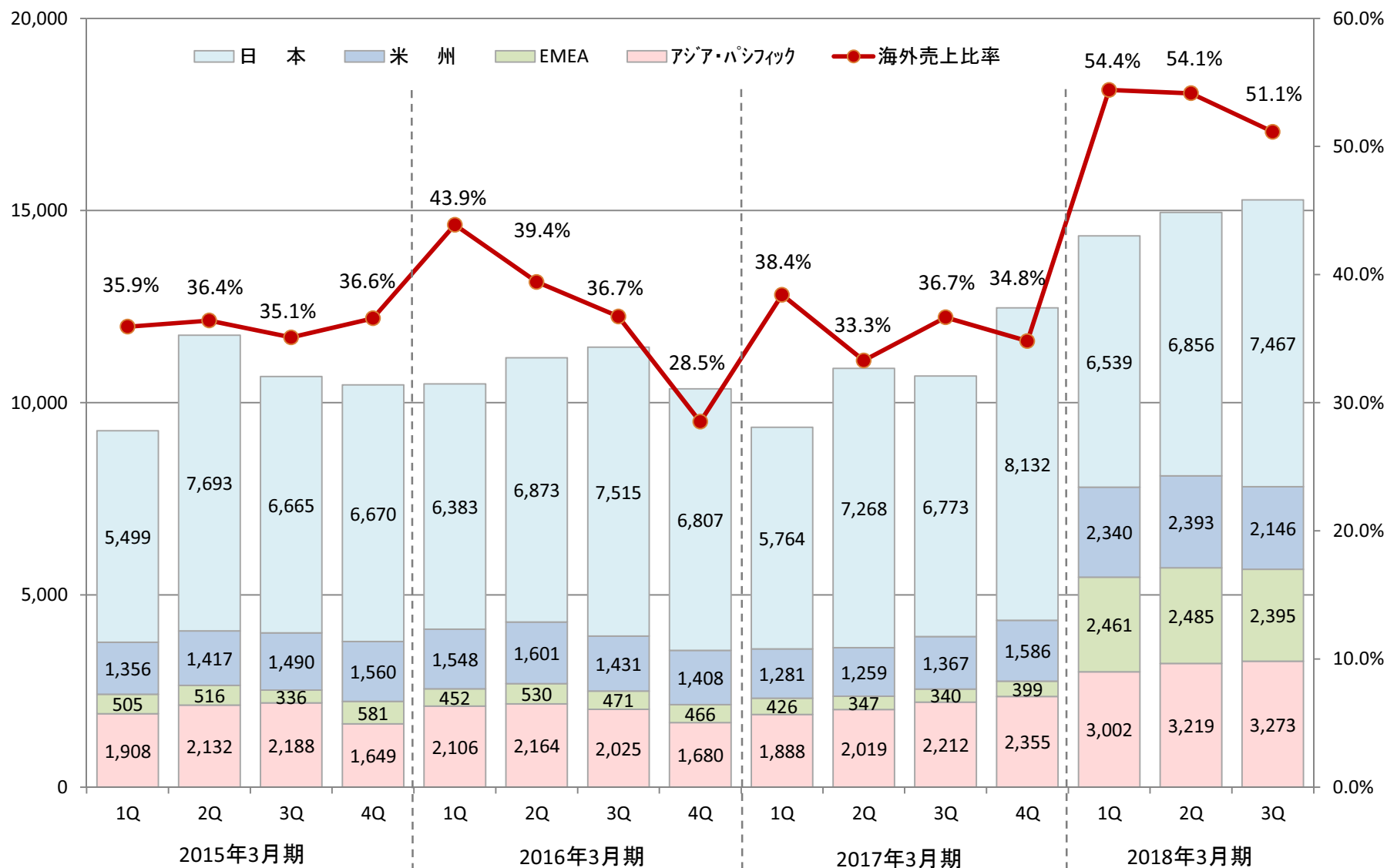
3.2 売上高・営業利益率 四半期推移

(単位:百万円)



3.3 地域別売上高 四半期推移

(単位:百万円)

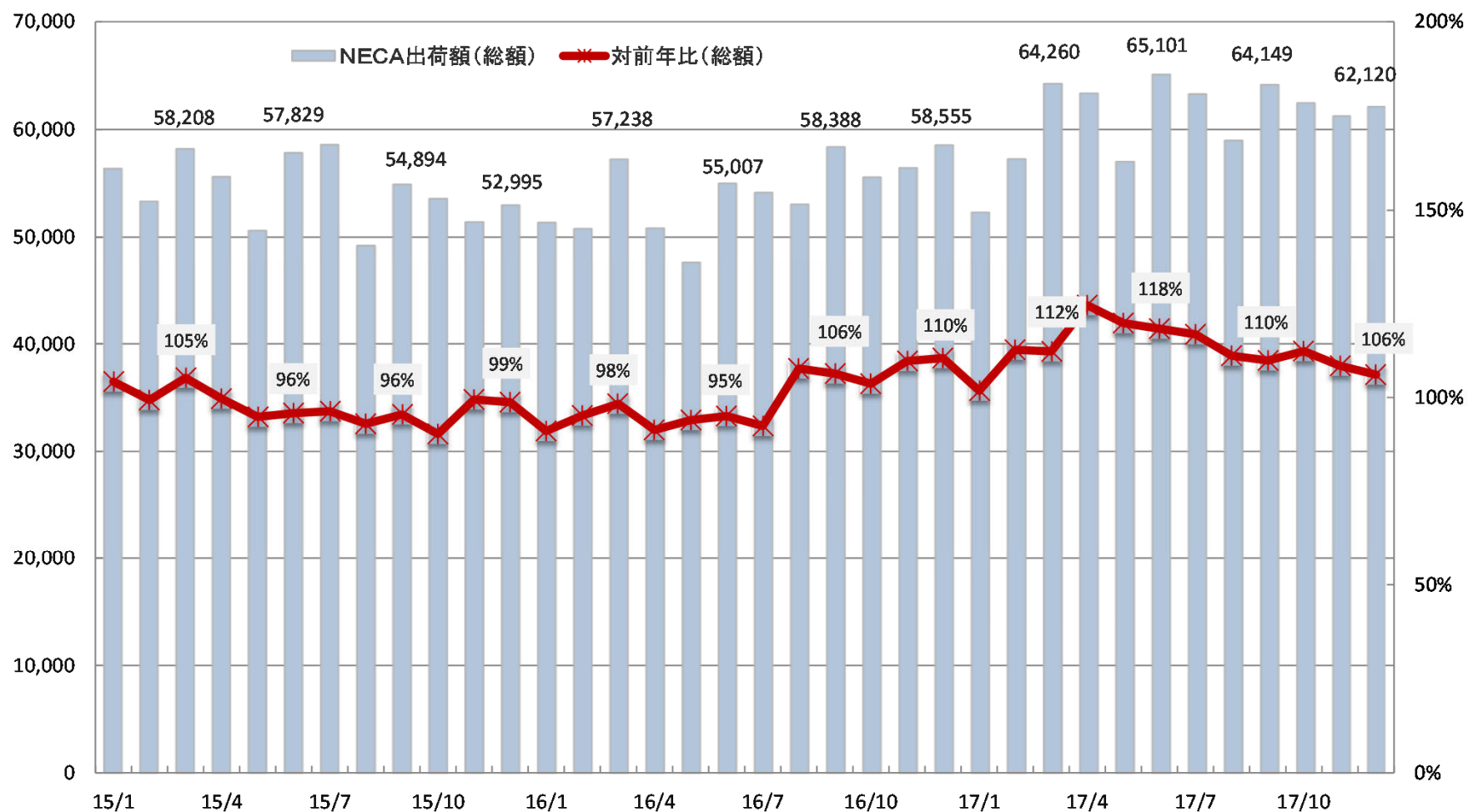


3.4 業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)



15年1月～17年12月の業界出荷額推移と対前年比の状況

(単位:百万円)



この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社

経営管理部 経営企画グループ

TEL :06-6398-2550

FAX :06-6398-2587

E-mail : y.ogawa@jp.idec.com

